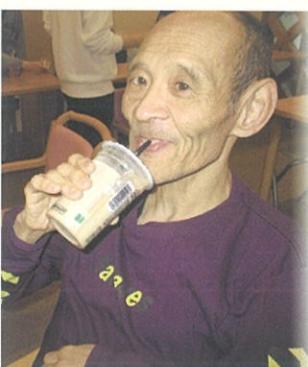


ふ・な・か

か・な・か

2021

第92号



Contents

- P 2 総合施設長あいさつ
- P 2 船形の郷再整備事業について
- P 3 おおくら園・まつくらセンター
- P 4 かまくら園・医療課
- P 5 とがくら園・地域移行推進部
- P 6 なでくらセンター
- P 6 ホームページのご案内・編集後記

【写真の説明】

とがくら園 / 最高齢	かまくら園 / ヨーヨー釣り
かまくら園 / カフェオレ最高!	おおくら園 / 買い物気分
まつくらセンター / 掃除頑張る!	なでくらセンター / すいか割り準備

社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会
宮城県船形の郷

<http://www.miagi-sfk.net/sato>

〒981-3625 宮城県黒川郡大和町吉田字上童子沢21

TEL 022-345-3282

FAX 022-345-3984



ご挨拶

総合施設長 浅野 保智



「暑さ寒さも彼岸まで」と言われる通り、朝夕の涼しさの中に暑かった厳しい夏から秋へと変わりゆく気配を感じます。過日、1年延期され開催したオリンピック・パラリンピック東京大会は、開催の是非が問われた中での開催でしたが、「コロナ禍において暗闇に『一条の光』の如く、人々にたくさんに戦していただけた」と利用者様にも、きっと伝わったことと感謝の気持ちであります。昨年より、緊急事態宣言や蔓延防止重点措置が繰り返し発せられ、不安な日々をお過ごしのことと存じます。そのような中、希望されておりましたご利用者様の2回目のワクチン接種が嘱託医師の協力のもと、9月上旬ではほぼ終了いたしました。しかしながら、感染力の強い変異株が多種確認されたり、感染症対策を継続し、一日も早い通常生活の復帰に期待しているところです。国の規制緩和に伴う検討も行われているようですが、注視して参ります。

さて、今年度の事業もいよいよ後半に入ります。また後期の建て替え工事につきましても順調に進んでおります。今回は新とがくら園と活動棟（厨房含む）になります。「コロナ禍によるウッドショック（木材不足等）の影響もありました」が、令和4年7月には完成の予定です。残りの事業につきましても職員一同じよつて展開して参りますので、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

船形の郷整備事業について

これまで、船形の郷整備事業（建て替え）については、広報誌やホームページ等でお知らせしてきましたが、現段階の進捗状況をお伝えさせていただきます。

令和2年11月より進められてきた、旧おおくら園解体工事につ

いては、お陰様で令和3年3月に終了しました。昭和40年代に建設され、多く

の利用者の皆さんと暮らしを共にした黄色い屋根の建物も、残念ながら姿を消してしまいました。それに代わって、新棟では快適な住環境が提供されるこ



船形の郷として、工事が安全かつ円滑に進められるよう、設置者の県（障害福祉課・營繕課・設備課）、設計管理業者の（株）佐藤総合計画、施工業者の（株）橋本店・奥田建設（株）・塚田電気工事（株）・（株）興盛工業所・（株）アトマックスによる定例会議を月2回開催し、連絡調整や安全管理の確認等を行っています。また、利用者の皆さんの生活環境の充実のほか、職員が働きやすいよう、設計の最終確認作業等も併行して進めています。今回は活動棟も建設され、3つの居住棟（おおくら園・かまくら園・とがくら園）とも渡り廊下で結ばれ、より一体的な運用も可能となっています。

令和2年9月に供用が開始された、おおくら園・かまくら園に統一して、解体跡地に、令和3年4月よりC棟（新とがくら園）・活動棟（さざいひの館）の

今後、現とがくら園（新はちくら園）建物の大規模改修や新事務管理棟改築工事等、後期工事も予定されています。これまで地元住民の皆さんや関係者の皆さんに御協力をいただいておりますが、今後もよろしくお願いします。

なお、船形の郷ホームページにも改築工事の進捗状況等を掲載していますので、ご覧いただければと思います。



<http://www.miyagi-sfk.net/sato/project/tatekae>
船形の郷 建替準備室 検索

改築工事が進められています。今般、ウッドショックにより、当初、令和4年6月に予定されていた工事完了が7月に変更となりましたが、供用開始に向けた準備等の期間も含め、令和4年10月には移転（利用者移動・引越し）できる見込んでいます。

令和3年6月より、県障害福祉課・法人事務局・船形の郷による「船形の郷あり方検討会」が設置され、県立施設としての役割・機能を發揮するために必要な事項の検討も進めています。利用者の皆さんへより良い支援が提供できるよう、ハード整備だけでなく、ソフト面の充実を目指していきたいと考えています。

各部署の取り組み状況について



皆さんよろしくお願ひします

◇女子ユニットが加わりました
今年度より新たに「かりん・あおい」に女性利用者様を迎えて、総勢76名(9月現在)となりました。少しずつ入居者様も増え、賑わいを見せてています。

おおくら園

◎入所支援と生活介護の提供

【園の特色と目標】

利用者の皆様の社会参加に向け日々支援に努めています。また特にご家族との連携を大切にしています。

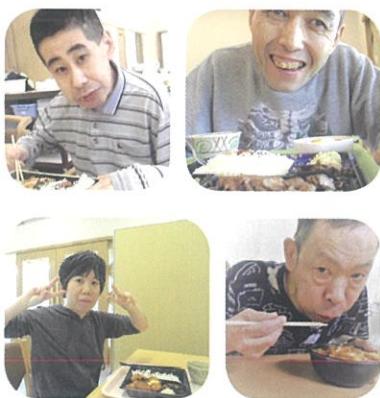
毎月各ご家庭へ担当職員が利用者皆様の近況報告を行っており、ご家族様のご意見等も伺いながら、支援に取り組んでいます。



◇個別外出
感染対策をしっかりと行い、町内のスーパーやコンビニへ外出しました。



◇お花見会
引越し後初めてのお花見会。中庭にシートを敷いて美味しいお団子に舌に鼓。皆さん花より団子に夢中です。



◇お弁当の日
皆様お楽しみのお弁当の日。好きなメニューを選んで美味しく頂きました。

次は何を食べようかな…?



◇お誕生日会
お誕生日を迎えた利用者様とお祝いをしました。良い一年となりますように。



グラウンドと花壇の除草を頑張りました!

◇奉仕活動
コロナ禍で実施が危ぶまれましたが、吉田児童館のご理解のもと、実切さを入れて頂き、地域との関りの大変なことがありました。奉仕活動を受けることができました。ご協力頂いた関係者の皆様、どうございました。



昼食後、利用者様が所内清掃をしています!



◇今年度の活動
昨年10月に旧かまくら園へ事務所を移転し、早くも1年を迎えました。利用者様におかれましては、新しい環境にも慣れ、慣れています。日々の作業に精を出しています。



まつくらセンター

◎就労継続支援
B型事業所

【センターの特色と目標】

地域で暮らす方々を対象とし、様々な就労の機会を提供し工賃をお支払しています。自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう支援します。



◇日中活動
新型コロナウイルスの流行に伴い、外出が難しい状況ですが、工夫を凝らして屋内で出来る活動を行っています。

とがくら園

◎入所支援と生活介護の提供

【園の特色と目標】

高齢の方が多く、7割以上が車いすを使用しており、移動には介助が必要です。

ボランティアの受け入れや、動物とのふれあい活動など地域の方々との交流を通じ生活意欲の向上につなげ、利用者の皆様の笑顔をいっぱい引き出せるように取り組んでいます。



◇花火大会
恒例の花火大会を開催し、皆様で花火を楽しまれました。



◇七夕
短冊に願い事を書き込み、天に願いを込めて飾り付けを行いました。皆様笑顔で取り組んでいました。



◇祝・敬老
大和町から敬老祝品を頂き、総合施設長を通して贈呈があり、皆様笑顔で受け取られていました。



◇自治会
毎年利用者の皆様で構成される自治会「ぼたんの会」。今年度は「コロナ禍のため、各フアミリーにて行われました。



◇見学について
利用希望の方や施設見学の問い合わせを多くいたしております。船形の郷では、随時見学を受付けておりますが、コロナ禍のため利用者様立ち入りを制限させていただいていることがあります。そのため、映像と外観のみご覧いただくことをご了承ください。



利用を希望される方や、「入所施設について話だけでも聞きたい」「〇〇を聞いて欲しい」等があればご連絡ください。担当者不在の時もありますので、来所・見ていただきますようお願い致します。

◇入所・短期入所について

地域移行推進部

【推進部の特色】

入所や短期入所に係る相談の受付と、地域生活移行を担当する部署です。お気軽にお電話ください。

電話 022-345-3282



◇屋内作業

電力メーターの分解や、銅線剥きを分担して行っています。員々が初めて利解が用難しめる部分もあります。ですが、分解が熱心に取り組まれています。そこまで引きなかつた作業が、いつの間に喜びながら活動しています。

なでくらセンターでは、屋内外にて生産活動の提供を行います。利用者様の高齢化による生産活動以外にも、多くの利用者が取り組みやすい日中活動メニューを提供を目指しております。模索段階にあります。が、コロナ禍の難しい状況ではあります。地域社会との交流事業にも取り組めます。

なでくらセンター

◎軽作業等による日中活動の提供

【センターの特色と目標】

「作業支援」や「社会体験外出」等に取り組み、地域との関わりを含め、「その人らしい生活の実現」を目指します。



◇活動日
土日祝日を除く毎日
(9時30分～16時)



◇地域交流・その他の活動

例年は、ゲートボール大会、小学校や児童館との交流行事、福祉体験教室、CAPP活動（小動物とのふれあい活動）、地域のボランティア活動などを行っています。



◇屋外作業

温室を利用した花苗の育成、鉢花の野菜作りと販売を行っています。現在は、芋6月には、大切に育ててきました。ジヤガス。と共生は、難しい課題です。の苗を育てています。葉牡丹とビオラ

と芋6月には、大切に育ててきました。ジヤガス。と共生は、難しい課題です。の苗を育てています。葉牡丹とビオラ

新規利用者様へ実施してきました。新型コロナワイルスワクチン予防接種を終えることができました。

が、皆様大きな副反応もなく、ほとんどの方が9月中に無事2回目の接種を終えることができました。

今後も気を緩めることなく、こまめな換気やドアノブや手すり等の消毒を行っていきます。

今後も気を緩めることなく、こまめな換気やドアノブや手すり等の消毒を行っていきます。今後は検討中ではあります。が、引き続き面会等自粛のご協力をお願い致します。



新型コロナワクチン接種



船形の郷の施設概要や行事活動の様子などが掲載されています。ご覧ください。



宮城県船形の郷

検索

ホームページのご案内

令和3年10月
宮城県船形の郷
広報委員会

すっかり肌寒くなり、冬の訪れを感じる季節となりました。今年はコロナ禍の中、1年遅れのく、皆様の記憶に残る年になつたのではないか。今回の広報「ふながた」では、多くのクックが行われ、メダル獲得数も多かったです。東京オリンピック・パラリンピックの開催が決まりました。このままでは、新しい生活様式の中、様々な行事が収束し、外出の様子をお伝えします。

編集後記

